

ご無沙汰しております。コロナ騒動収まりませんね。

NPOリンクも3月からひこばえ18か所等、ほぼ全ての活動が休止となり3か月を超えました。

ひこばえグループの殆どが利用している社協の「ふれあいの家」も6月中は閉所のように、

6月の活動も引き続き休会としました。

ひこばえグループだけでなく、たすけあいネット活動（電話相談&ちょこっとサービス）も休止としており、

見守りだけは継続していますが、利用者からは再開問い合わせが多数来ています。

介護保険外のサービスを必要とする利用者には、大変申し訳ないのですが、ボランティアスタッフも 高齢化しており、

感染することも感染させることも怖いのです。

もちろん、ボランティア団体へは何の支援も期待できず、マスク1枚手に入らない状態です。

志を同じくする地域活動の人たち（NPO団体や個人）が、それぞれ自分たちの場で現状を考え

より良い地域づくりへの道を探していることが、今は大きな慰めです。

地域活動は人と人との繋がりが土台です。

今回のコロナ騒動で、人が集うことの大切さを再認識しました。

新たな生活様式と言っても、地域活動をどのように進めるかの課題は大きいと思います。

一日も早く皆様と集い直接ご意見を伺って、地域活動の歩を進める糧にしたいと存じます。

光岡 明子